
魔術者は小3?

二松葉 哲翔

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

魔術者は小3？

【Nコード】

N6358R

【作者名】

二松葉 哲翔

【あらすじ】

亜華莉は、飛び級して6年のクラスに入っている小3。普通じゃない環境に入ってしまった亜華莉だけど…？

魔術者は小3?? (前書き)

私、成田亜華莉は魔術学校に通う明るい小3？
飛び級して6年のクラスにいます？

私の学校生活は…？

ファンタジーなお話です？

初めて作ったので、読みにくいと思いますが、よろしくお願い致します？

魔術者は小3??

私、なりたあかり成田亜華莉は、小3です。

なのにただいま6年と魔術の勉強中。

私だけ小さいものだから目立って目立って（笑）

でも、いじめられない。逆にみんな離れてく。

…。わかった？みんな離れるのは、あいつをぶっ飛ばしたからだ？

あいつとは、こんのたけし今野健だ。噂では健はこの学校で一番強いと言われているやつだ。でも、その最強と言われているやつを小3がぶっ飛ば

してしまった。一気に私はこの学校で有名になってしまった。

く回送く

健「お前、何でここにいんだよ」

亜「飛び級したの。」

健「ちび。俺を動かせるか？」

健の友「健！それは止めた方がいいって！」

亜「動かせるよ？そしてお前。うるさい。」

ドガッ

パリーン

ガラガラ…

亜「やっぱい！やっちゃった？えへ？」

皆「（。Д。）」

キンコンカンコン…

そして現在。

放課後

私は、帰る準備をした。

ドドド…

亜「な。なに？」

バツ

健「亜華莉様！お供させてください！」

亜「はい？」

魔術者は小3?? (後書き)

最後まで見て頂き光栄です？

ありがとうございます？なるべく早く続きを書きます？これからもどうかよろしくお願い致します？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6358r/>

魔術者は小3?

2011年10月8日22時05分発行